



# 岡つよし 県議会だより (加古郡)

発行  
兵庫県議会議員 岡つよし事務所

〒675-1112  
兵庫県加古郡稲美町六分一770-3  
TEL:080-4398-6173  
MAIL:info@oka-tsuyoshi.com

## 地域創生へ足並みそろえて前進!

日ごとに寒気が加わり、冬の息吹を感じる時季となりました。皆さま、いかがお過ごしでしょうか。

新たに石破内閣が発足し、政府はデフレ脱却の前進など大所高所の舵取り方針を示しつつ、日本経済の起爆剤として地方創生の加速を重要政策の一つに位置づけました。総理は所信表明で、「地方こそ成長の主役」とし、成果と反省を生かした「地方創生2・0」を再起動させると強調。その交付金を当初予算ベースで倍増させ、農林水産業などの力を最大限に引き出した「地方を守る地方創生」の実現をめざしています。大きな共感と期待を感じており、県市町も足並みをそろえて力強く前進させたいと決意を固めています。

来年の1・17で阪神・淡路大震災から30年を迎えます。6434人の犠牲者を出したあの災害を経験していない世代も増え、教訓の風化に危機感を抱いています。また、復旧・復興で生じた県債（借金）の償還は現在も続いており、県財政に多大な負担をかけています。30年の節目に立ち、減災へのソフト・ハード両面の備えはもちろん、将来を展望した財政的な枠組みも見直して、発生が予想される南海トラフ巨大地震に立ち向かっていく覚悟です。



会派を代表し決算特別委員会の総括質問をしました

### 令和6年度9月補正で予算積み増し 長引く物価高騰で緊急対策

長引く物価高騰に苦しむ生活者や事業者を応援する緊急対策を盛り込んだ県補正予算（9月補正予算）を編成し、第4弾となるプレミアム付きデジタル商品券の販売（ひょうご家計応援キャンペーン）などを展開します。9月19日の定例県議会で可決しました。今年度一般会計に109.9億円を積み増す補正予算で、財源は国庫を最大限に活用します。

国の緊急対策で対象外となるLPガス利用者や、特別高圧電力を受電する中小企業などに負担軽減策を講じるほか（右図）、農業被害が懸念される特定外来生物「ナガエツルノゲイトウ」の緊急防除、道路や砂防整備の事業枠増額も行います。

### 令和6年度9月補正予算全体 109.9億円

50.4億円 県民生活の安定化・事業者の経済活動への支援

- ▶ プレミアム付きデジタル商品券の販売（ひょうご家計応援キャンペーン第4弾）
- ▶ LPガス利用者1契約あたり650円の料金減
- ▶ LPガス利用の事業者に2～37万円を支援（円立初株など）
- ▶ 特別高圧電力を使う中小企業などを支援

59.5億円 県民生活の安全・安心の確保

- ▶ ナガエツルノゲイトウの緊急防除
- ▶ 公共事業の内示増への対応（道路、砂防整備など）

### 地球上で最悪の侵略植物 ナガエツルノゲイトウ

### 東播磨の河川などで緊急防除

### 農地での防除手法開発も

地球上で最悪の侵略植物と呼ばれる特定外来生物ナガエツルノゲイトウの繁殖が急拡大しています。水に浮き、流れ着いた先で根を土中に伸ばし、引き抜いてもわずかに主根が残っていれば再生するため、通水障害による農業被害が懸念されています。

このため、専門家による緊急防除を東播磨地域の水路やため池、瀬戸川、喜瀬川などで実施します。

また、有機農業の農地でも実施できる防除手法や簡易な処分方法の開発・実証試験にも取り組みます。予算は計1.1億円を計上しました。

9月補正予算で実施

## 稲美町の神戸山口組事務所 使用差し止め決定

稲美町中村に位置する特定抗争指定暴力団神戸山口組の事務所について、神戸地裁は11月1日、組員らの使用を差し止める仮処分を決定しました。暴力団追放兵庫県民センターが地域住民約30人の委託を受け、5月に仮処分の申し立てをしていました。

同事務所では銃弾が撃ち込まれる事件が2017年に発生し、近隣住民の安全安心な暮らしを脅かしていました。同センターによると、差し止め対象となるのは事務所のほか、居宅、車庫といった建物や、土地2300平方メートルも含まれます。仮処分決定により、抗争が終結したとしても組員の立ち入りや会合の開催などが禁じられます。



令和5年度の兵庫県決算の内容をチェックする特別委員会が10月1日から18日にかけて開かれ、委員として収支状況などを確認しました。一般会計は総額で歳入は2兆4077億円、歳出は2兆3836億円。コロナ関連経費の廃止などですれも前年度比から減少しましたが、企業業績の回復などで県税等が過去最高の9213億円に上りました。

### 岡 質問 精神医療の負担軽減

精神医療を続ける必要がある患者に、国は通院医療費の自己負担を軽減する制度を導入しており、医療費の自己負担割合が1割に軽減されるが、入院医療費は対象となっていない。精神障害者は通院だけではなく、入院も活用しているのが実態で、病気の特性から一般就労が難しく、高齢な親と同居する方も多い状況で経済的にも家族に多大な負担となって生活を強く圧迫している。

他の都道府県や市町では、独自に入院に対して医療費助成制度を実施しているところもあり、本県も検討すべきだ。国には入院医療費の自己負担軽減を求めたい。→意見書に

### 岡 質問 今後の財政どう展開

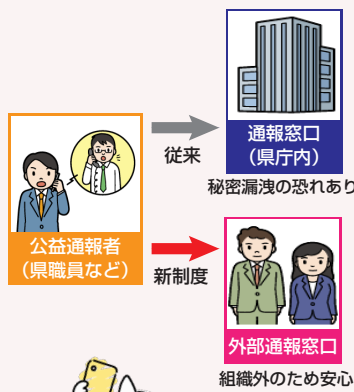
令和5年度決算は国庫返納金などの精算分を除いた実質収支が35億200万円の黒字で、有事の際に充てられる財政基金は目標の100億円を達成した。一方、県債管理基金の残高は5年度末で5193億円と前年度より277億円減少した。また、分収造林事業や地域整備事業で県が補填すべき額を考慮すると、試算で毎年33億円(総額1000億円を30年間で積み戻し)必要になるという厳しい財政状況にある。

県財政の健全性を保ちつつ、少子化・人口減少対策をはじめ兵庫の未来を拓くための新たな施策で、どのように県民の福祉向上につなげていくべきかが重要となる。→要検討

### 岡 質問 外部の公益通報窓口の設置で職員を守る運用めざせ

本県には職員などがパワハラや職務上の義務違反などを訴え出る「県職員公益通報制度」の窓口が組織内にあり、法令の趣旨を踏まえ、秘密の保持や通報者に不利益が生じないように運用することが求められている。しかし、今回の文書問題で、結果として告発した元県民局長の命を守れなかった事実は、公益通報者保護の観点から最も避けなければならなかったことである。

職員が安心して公益通報ができる体制とするため、組織の外部に通報窓口を設置し、県民からも信頼される運用になることを期待したい。制度の周知を図る工夫も必要だ。→実施予定



### 岡つよし県会議員のフォト・レポート



ため池マンと幼稚園、こども園、保育園を訪問。地域の宝を次代へと受け継いでいきたいと思います!

地元のイチオシとして議会の公式Xに掲載。すこしは地元のPRになったかなw



加古川青年会議所OBとしてはりまシーサイドマーケットに協力。たくさんのご来場ありがとうございました!

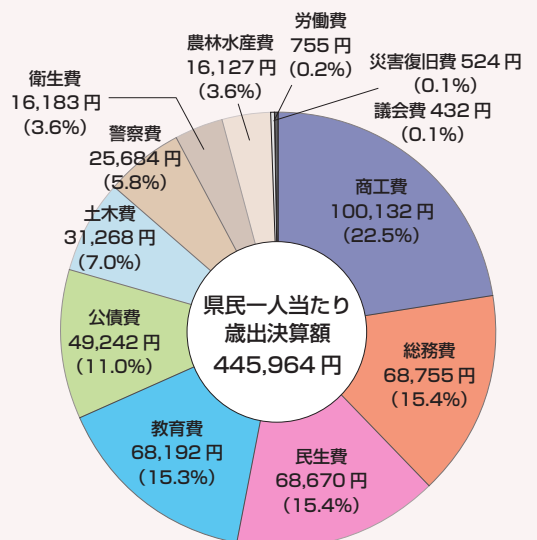
### 【岡の質問で採択された意見書】

- ▶ 精神障害者に係る医療費助成の改善を求める意見書
- ▶ 公共施設等の老朽化対策や耐震化対策への財政支援の拡充を求める意見書

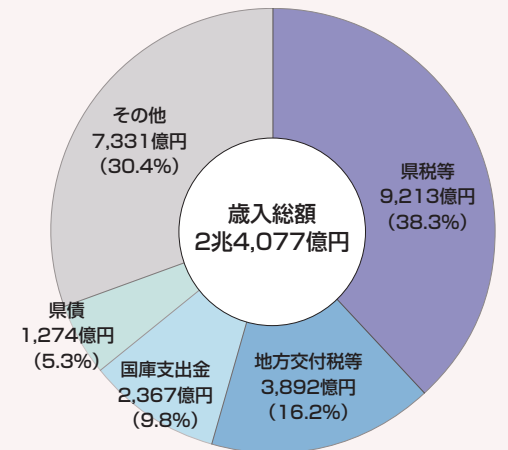
### 実現求め国に要望へ

#### 【その他の質問項目】

- 【福祉部関係】
  - ▶ 介護人材の担い手確保
  - ▶ 介護業務における労働環境改善支援事業及び業務効率化支援事業 など
- 【保健医療関係】
  - ▶ 認知症高齢者等の見守り・SOSネットワークの充実
  - ▶ 「子ども食堂」の適正な運営 など
- 【土木関係】
  - ▶ 播磨臨海地域道路の早期実現
  - ▶ 道路舗装の維持修繕 など
- 【企業庁関係】
  - ▶ 太陽光パネルのリサイクルの取り組み
  - ▶ 持続可能な水道事業の運営 など
- 【総括】
  - ▶ 県立大学無償化のあり方 など



県民一人当たりの決算額 (構成比)



令和5年度決算の歳入総額

岡つよしにご意見・ご要望を!

岡つよし事務所  
〒675-1112  
兵庫県加古郡稲美町六分一 770-3  
☎ 080-4398-6173  
E-mail: info@oka-tsuyoshi.com